

経済的事情により受験をお悩みの方へ

高校3年生世代
対 象

大学・短大・専門学校などの



受験料および模試費用を補助します

1 補助額

- | | | |
|------------|-------|-----------------------------|
| ①大学等受験料補助金 | 1人あたり | 53,000円 上限（手数料等をのぞく） |
| ②模試費用補助金 | 1人あたり | 8,000円 上限（手数料等をのぞく） |

2 申請対象者

※令和7年度に満19歳になる子どもを含む

市内在住の高校3年生※の子どもを扶養する方のうち、以下のいずれかに該当する方

- (1)ひとり親家庭（児童扶養手当受給所得水準）
- (2)生活保護受給世帯
- (3)住民税非課税世帯
- (4)対象の子どもが名古屋市高校生世代への学習・相談支援事業に登録している世帯

3 補助対象となる費用

令和7年度中に保護者が支払った大学等受験料および模試費用

4 必要書類

※詳細は名古屋市ウェブサイトの「必要書類チェックリスト」をご確認ください。

【共通書類】

本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード（表面）等）、申請者の振込口座が確認できる書類

【対象者要件確認書類】（次のいずれかを添付してください）

- 2(1)の場合は、児童扶養手当証書と子どもの本人確認書類、
またはひとり親家庭等医療証（申請者と子ども）等
- 2(2)の場合は、保護受給証明書（世帯全員分）
- 2(3)の場合は、世帯全員分の市民税・県民税・森林環境税証明書
（16歳未満は不要）と世帯全員分の住民票
- 2(4)の場合は、学習支援事業の参加承認通知書



【支払証明書類】

受験校(模試名)・受験料(模試費用)・支払日・受験者または支払者が確認できる書類（払込受領(領収)書、出願票、入金確認メール等を組み合わせる）

【お問い合わせ先】

名古屋市「大学受験料等補助コールセンター」（11月4日(火) 開設）

TEL **052-770-7003**（月～金 9時～17時30分）

※祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）は除きます。

Eメール **jukenryou.nagoya@gmail.com**

申請方法は裏面→

申請方法について



1 必要書類の準備

表面の「4 必要書類」や市HPを参考にして、必要書類を準備してください。

支払証明書類は、払込受領（領収）書等の関係書類を組み合わせ、**受験校(模試名)・受験料（模試費用）・**

支払日・受験者または支払者 が確認できる必要があります。



名古屋市HP
「ひとり親家庭等への
大学受験料等補助」

※申請は子ども1人につき、**受験料と模試費用を合わせて1回限り**です。申請後に追加で対象費用等の支払いが発生した場合の補助はできかねます。

※補助申請額が上限に達するか、今年度の追加の受験の見込みが無くなった時点で、期限内に申請してください。

2 申 請

スマートフォン等から右の申請用QRコードより申請してください。申請フォームに必要事項を入力の上、必要書類の写真データ（PDF等）をアップロードしてください。

紙面による郵送申請を希望される場合は、表面のコールセンターまでご連絡ください（必要書類の写しの郵送が必要になります）。



申請用フォーム
「ひとり親家庭等への
大学受験料等補助」

3 申請期間

令和7年11月4日(火)～**令和8年3月31日(火)** 郵送申請は消印有効

4 審査・決定

申請受理後、審査を行い、決定通知を送付します。

5 補助金交付

申請者名義の口座へ補助金を振り込みます。補助金が振り込まれるまでに2カ月以上かかる場合がありますのでご了承ください。



○補助金制度の詳細は名古屋市ホームページをご覧ください（QRコードは右上部）。

<https://www.city.nagoya.jp/kodomoseishonen/page/0000173872.html>

○書類に不備がある場合、補助決定までに時間を要します。名古屋市ホームページの「提出書類チェックリスト」をご確認のうえ、必要書類を揃えて申請をお願いいたします。

○他の制度による補助等により費用の免除を受ける場合は、この補助金の対象外となります。

○年度末に向けて申請が混み合うことが予想されますので、各申請額が上限に達した場合や受験申込の追加見込みがなくなりましたら、すみやかに申請をしてください。